

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業の効果検証結果

群馬県藤岡市

交付対象事業の名称	実績額 単位:円	本事業における重要業績評価指標(KPI)			本事業終了後における実績値		外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について	
		指標	指標値	単位	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1 藤岡市総合戦略等策定事業	4,935,600	指標① 指標②								
本事業はKPIを設定していないため、評価を行っていません。										
2 母子保健事業	5,276,320	指標① 指標②	妊婦の歯科健診受診者数 不妊治療費補助申請件数	100 60	人/年 件/年	61 59	地方創生に効果があった 総合戦略のKPI達成に有効であった	今は核家族が多いので、子育ての不安などに対しても、「ここで相談すれば大丈夫」という環境づくりが安心に繋がると思われる。	事業内容の見直し(改善)	妊婦等歯科健診は、口腔衛生の向上を図り、健康に対する不安を払しょくするため継続して事業を実施するが、受診率の向上のため、妊娠届出時の保健指導を強化する。 また、不妊治療の助成は治療している夫婦の経済的・精神的負担軽減のために助成回数を拡充する。 このことにより、市民が安心して出産できる環境を整備し、少子化対策の推進を図る。
3 ブックスタート事業	621,216	指標① 指標②	対象児童への配布率	80	%	94	地方創生に効果があった 総合戦略のKPI達成に有効であった	様々な子育て支援の内容を聞いてみて、改めて藤岡市は子育てしやすい町だと感じた。	事業の継続	ブックスタートは、予防接種を受ける0歳児に絵本をプレゼントすることで、本に親しむことによる豊かな心身の発育と親子が触れ合う機会の創出を図ることを目的としている。今後、子育て応援隊との協力体制の継続等による、読み聞かせの体験の場の創出等、子育て環境の充実を図る。
4 発達障害支援事業	2,403,221	指標① 指標②	特別教育支援指導者・保護者研修会参加者数 発達検査に係る二次検診受診率	200 55	名/年 %	240 56	地方創生に相当程度効果があった 総合戦略のKPI達成に有効であった	子育て支援策も、実際に子育てをする段階にならないと、なかなか自分から自治体の施策を調べたりはしない。そのために情報発信していくことが大事なのだと思う。	事業の継続	対象児(発達の遅れに心配のある園児)は増加傾向となっており、いかに早期支援をしていくかが本市の課題である。 今後も健診時や保育園等でのチェックにより、対象児の増加が予想されるため、早期発見・早期支援のために本事業を継続して実施し子育て支援の充実を図る。
5 障害者タクシー支援事業	886,950	指標① 指標②	利用券使用率	60	%	55	地方創生に相当程度効果があった 総合戦略のKPI達成に有効であった	公共交通全般に関して、維持していくことは大変だとは思いますが、子どもや学生、高齢者、障害者など、様々な利用者にとって使いやすいものにしていただきたい。	事業の継続	本事業は、重度障害者の通院や買い物などといった日常的に必要な外出を支援するひとつとして、家族の送迎やヘルパーなどの支援等が受けられない場合にタクシー以外の交通機関を利用することが困難な重度障害者への補完的な支援ではありますが、今後も重度障害者の日常生活及び自立を支援するため事業を継続し障害者福祉の向上を図る。
6 ららん藤岡整備事業	35,763,600	指標① 指標②	年間観光客入込客数・対前3か年平均比	101	%	104	地方創生に効果があった 総合戦略のKPI達成に有効であった	ららん藤岡や高山社跡など、良い物はたくさんあるので、それらを上手くPRできれば良い。	事業の継続	集客施設の動態調査による現状分析の結果をフィードバックし、市外・県外からの誘客策や魅力ある観光ルートの開発につなげていきたい。 また、昼間の集客力が高い道の駅において、周遊スタンプラリーやイルミネーションイベント等を開催することで、夜間の集客増加や他の施設等への回遊の促進を図ることができたため、今後も継続して事業を開催していきたい。
7 冬桜樹勢回復事業	5,918,400	指標① 指標②	年間観光客入込客数・対前3か年平均比	101	%	104	地方創生に効果があった 総合戦略のKPI達成に有効であった	景観が及ぼす影響は大きいと感じているため、大局的な視点でまちづくりを進めていただきたい。	事業の継続	桜山公園での冬桜樹勢回復事業による景観向上、また、後継樹植栽を行うことにより、公園内に新たな桜の見所も増えつつあり一定の効果があった。 その結果として、平成27年度は入込客数も大きく増加となった。 今後も継続実施により、本市有数の観光資源である桜山公園のより一層の魅力を増進し、交流人口の増加を図る。
8 神流川流域観光推進事業	1,998,000	指標① 指標②	年間観光客入込客数・対前3か年平均比	101	%	104	地方創生に効果があった 総合戦略のKPI達成に有効であった	特に意見は無く、承認された。	事業の継続	魚族放流やアユのつかみ取り等の実施により、釣客や一般観光客へのPR効果も大きく、平成27年度の入込客数の増加に結び付いた。 今後も、継続し神流川流域の観光資源を活用した集客イベント等を実施することで観光消費の維持と観光地域づくりの強化を図る。
9 結婚活動支援事業	58,036	指標① 指標②	婚活支援イベント参加者数	20	人	27	地方創生に効果があった 総合戦略のKPI達成に有効であった	未婚化、晩婚化の背景には、昔に比べて男性の積極性が乏しくなったことも要因なのではと感じる。	事業の継続	本市の結婚率低下の解消に向け、今後も、藤岡市連合婦人会と連携し、出会いの場を積極的に創設したい。 なお、本事業により2組のカップルが成立している。